

歴史的風土保存区域内行為届出（通知）書

年 月 日

天理市長 様

届出者 住所  
 通知者 氏名 印  
 (電話 )

古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法第7条第1項（第3項）の規定により、次のとおり行為の届出（通知）をします。

1 行為地の所在地	奈良県 市 町 大字 番地		2 行為の期間	着手予定	年 月 日		
	郡 村			完了予定	年 月 日		
3 行為地の地目	(ア) 田 (イ) 畑 (ウ) 宅地 (エ) 山林 (オ) 原野 (カ) その他 ( )						
行為の種類	行為の内容						
4 建築物の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築	工事種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築				屋根	(ア) 鉄板葺 (イ) その他 ( )
	敷地面積	m <sup>2</sup>		構造	(ア) 木造 (イ) 鉄筋 (ウ) コンクリート (エ) 鉄骨造 (オ) その他 ( )		
	建築面積	m <sup>2</sup>				造	(ア) 瓦 葺 (イ) スレート葺
	延べ床面積	m <sup>2</sup>		外壁	(ア) 板張 (イ) モルタル塗 (ウ) しっくい塗 (エ) その他 ( )		
	高さ	m				屋根	(ア) 瓦 葺 (イ) スレート葺
	用途			外壁	(ア) 瓦 葺 (イ) スレート葺		
色 彩	屋根					外壁	(ア) 瓦 葺 (イ) スレート葺
	外壁			外壁	(ア) 瓦 葺 (イ) スレート葺		
5 建築物以外の 工作物の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築	工事種別	(ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築				構造	(ア) コンクリート造 (イ) 鉄骨造 (ウ) 木造 (エ) その他 ( )
	工作物の種類			規模	高さ その他 長さ・幅員・面積等		
	敷地面積	m <sup>2</sup>				模	m
	用途			模	m		
色 彩			模			m	
6 土地の形式の変更	行為目的			行為面積	m <sup>2</sup>		
	7 水面の埋立・干拓	跡地の処理方法			行為によって生じる法高	切土部分 m	盛土部分 m
8 土石類の採取		採取土石類の種類			規模	その他 (長さ・幅員・面積等)	
	9 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積	堆積物件の種類				模	m
10 木竹の伐採		林地の場合			独立木の場合		
	行為目的			行為目的			
	伐採面積	m <sup>2</sup>		樹高	m		
	伐採方法	(ア) 皆伐 (イ) 択伐		1.5mの高さの幹の周囲長	m		
跡地の処理方法			樹齢	約 年			
※ 備 考							

注1 「行為の種類」欄については、該当行為に○印を付けてください。なお、該当行為が2種以上にわたるときは該当行為のそれぞれに○印を付けてください。  
 2 「行為の内容」欄については、空欄には該当事項又は数字を記入してください。事項が列記してあるものについては該当事項のすべてに○印を付け、「その他」事項がある場合は括弧内に事項を具体的に記入してください。  
 3 4、5の「行為内容」中、4の敷地面積を除き建築面積等行為部分についてだけ記入してください。  
 4 6の「土地の形質の変更」は、宅地の造成、土地の開墾、その他の土地の形質の変更です。

歴史的風土特別保存地区内行為許可申請（協議）書

年 月 日

天理市長 様

申請者 住所  
協議者 氏名 印  
(電話 )  
代理人 住所  
氏名 印  
(電話 )  
(法人の場合には主な事務所の所在地  
及び名称並びに代表者氏名)

第1項

古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法第8条 の規定による  
第8項

許可 申請  
特別地区内の行為の 協議 を受けたいので下記のとおり関係図書を添えて 協議 します。

記

許可を受けようとする行為の種類	(ア) 建築物その他の工作物の新築、改築又は増築 (ウ) 木竹の伐採 (オ) 建築物その他の工作物の色彩の変更 (キ) 水面の埋立て又は干拓	(イ) 宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更 (エ) 土石の類の採取 (カ) 屋外広告物の表示又は掲出 (ク) 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積	
行為の目的及び理由		行為地の地貌	
行為地の所在地 (地名・番地)		行為の期間	着手予定 年 月 日 完了予定 年 月 日
行為地の地目	(ア) 田 (イ) 畑 (ウ) 宅地 (エ) 山林 (オ) 原野 (カ) その他 ( )	行為の内容	関係図書別添
※備考			

- 注1 申請者又は協議者は本人とします。代理人が申請又は協議をする場合は、別に委任状を添付してください。
- 2 「住所」及び「行為地の所在地」欄については、府県、市郡、区町村、字及び街区符号、住居番号等を記入してください。なお、「行為地の所在地」については、それが広域にわたる場合は、「××地内」又は「××地の一部」と記入してください。
- 3 「許可を受けようとする行為の種類」及び「行為地の地目」欄については該当事項に○印を付けてください。
- 4 「行為の目的及び理由」及び「行為地の地貌」欄については、具体的にわかりやすく記入してください。なお、「行為地の地貌」については、傾斜地平坦地の別、林地、伐採跡地等及び立木竹、建築物その他の工作物等の有無を記入してください。

その1

建築物設計書

建築物の種別 と工事の種別	工 事 概 要				構造、屋根、外壁、階数等			
		申 請 分	申請以外 の 部 分	合 計				
I 地上に設 ける建築物 で仮設でな いものの  (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 敷 地 面 積			(A) m <sup>2</sup>	11 構造	(ア)木造 (イ)鉄筋コン クリート造 (ウ)その他 ( )	14 階数	(ア)1階 (イ)2階 (ウ)その他 ( )
	2 建 築 面 積 (滅失又は改築前)	m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup>	(B) m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )				
	3 建 ぺ い 率 (B) / (A) × 100			%				
	4 延 べ 床 面 積 (滅失又は改築前)	m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )				
	5 最 高 の 棟 高 (滅失又は改築前)	m ( m)	m	m ( m)				
	6 外壁の後 退 距 離 (滅失又は改築前)	道路側	m	m	m	12 屋根	(ア)かわらぶ き (イ)その他 ( )	※15 備考
		その他	m	m	m			
		(道路側)	( m)		( m)			
		(その他)	( m)		( m)			
	7 植栽の 状 況	高 木	本	本	本	13 外壁	(ア)板張 (イ)モルタル 塗 (ウ)しっくい 塗 (エ)その他 ( )	
		中 木	本	本	本			
		低 木	本	本	本			
		樹木に よる植 栽面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
		芝生等	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	(C) m <sup>2</sup>					
8 緑 地 率 (C) / (A) × 100			%					
9 用 途 (滅失又は改築前)	( )		( )					
10 色 彩	屋 根							
	外 壁							
II 地下に設 ける建築物 の (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 敷 地 面 積			m <sup>2</sup>	5 構造	(ア)鉄筋コン クリート造 (イ)その他 ( )	※6 備考	
	2 地 下 占 用 面 積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
	3 延 べ 床 面 積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
	4 建築物の最小土 か ぶ り 厚	m	m	m				
III 仮設の建 築物の (ア)新築 (イ)改築 (ウ)増築 (エ)移転	1 敷 地 面 積			m <sup>2</sup>	8 構造	(ア)木造 (イ)鉄骨造 (ウ)その他 ( )	10 外壁	(ア)板張 (イ)鉄板張 (ウ)その他 ( )
	2 建 築 面 積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
	3 延 べ 床 面 積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
	4 最 高 の 棟 高	m	m	m				
	5 用 途							
	6 色 彩	屋 根				9 屋根	(ア)鉄板ぶき (イ)スレート ぶき (ウ)その他 ( )	※11 備考
		外 壁						
7 設 置 期 間	自 年 月 日							
	至 年 月 日							

- 注 1 「建築物の種別と工事の種別」欄については、該当番号及び符号に○印を付けてください。
- 2 「工事概要」欄については、空欄には事項又は数字を記入してください。事項が列記してあるものについては該当事項のすべてに○印を付け、「その他」事項がある場合には括弧内に事項を具体的に記入してください。
- 3 1つの建築物で地階がある場合は、地階部分についてはIIにも記入してください。
- 4 I-6の「外壁の後退距離」欄は、最短部分の距離を記入してください。
- 5 I-7の「植栽の状況」、I-8の「緑地率」については、新築の場合のみ記入してください。
- 6 II-3の「述べ床面積」は、地階部分のみの床面積の合計です。

工 作 物 設 計 書

工作物の種別 と工事の種別	工 事 概 要					構造 その他	※ 備考	
		申請部分	申請以外 の部分	合計				
I 地上に設 ける工作物 で仮設でないものの (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	1 工作物の種別				6 構造	(ア)木造 (イ)鉄骨造 (ウ)石造 (エ)ブロック造 (オ)鉄筋コンクリート造 (カ)その他  〔 〕	※ 7備考	
	2 敷地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
	3 規 模	水平投影面積 (改築前)	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>
			( m <sup>2</sup> )	/				( m <sup>2</sup> )
		高さ (改築前)	m	m				m
	4 色 彩	そ の 他 (改築前)	( )	/				( )
			( )	/				( )
5 用 途								
II 地下に設 ける工作物 の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	1 工作物の種別				5 構造	(ア)鉄筋コンクリート造 (イ)その他  〔 〕	※ 6備考	
	2 規 模	水平投影面積 そ の 他	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>
		〔 〕						
	3 工作物の最小 土かぶり厚	m	m	m				
4 用 途								
III 仮設の工 作物の (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	1 工作物の種別				4 設置 期間	自 年 月 日		
	2 規 模	水平投影面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	至 年 月 日	
		高さ	m	m	m	5 構造	(ア)鉄骨造 (イ)木造 (ウ)その他  〔 〕	※ 6備考
	そ の 他	〔 〕						
3 用 途								

- 注 1 「工作物の種別と工事の種別」欄については、該当番号及び符号に○印を付けてください。
- 2 「工事概要」欄については、空欄には事項又は数字を記入してください。事項が例記してあるものについては、該当事項のすべてに○印を付け、「その他」事項がある場合には括弧内に事項を具体的に記入してください。
- 3 I-2の「敷地面積」は、建築物の敷地内の行為の場合は建築物敷地の面積を記入してください。なお、建築物の敷地外の場合で、敷地面積が算定できない場合は記入する必要はありません。
- 4 I-3、II-2、III-2の「水平投影面積」はすべての工作物について記入してください。なお、工作物が2つ以上になるときは、個々の面積と合計面積を記入してください。
- 5 I-3、II-2、III-2の「規模」欄の「その他」には、長さ、幅員、面積、容積等を記入してください。

土地形質の変更・土石類の採取・水面の埋立・干拓設計書

I 土地形質の変更	1 行為場所	(ア) 建築物の敷地内	4 行為面積		m <sup>2</sup>	※10 備考	
		(イ) 建築物の敷地外	5	切 土	m <sup>3</sup>		
	2 隣接地の現況			移動土量	盛 土		m <sup>3</sup>
					客 土		m <sup>3</sup>
					その他( )		m <sup>3</sup>
	3 造成等に係る土地の面積	森林の区域内	m <sup>2</sup>	6 生じる法面の最高高	m		
		森林の区域外	m <sup>2</sup>				
		計 (a)	m <sup>2</sup>	7 跡地の処理方法			
	8 植栽の状況		木竹が保全される土地の面積	適切な植栽が施される土地の面積	合 計		
		高 木	本	本	本		
中 木		本	本	本			
低 木		本	本	本			
樹木による植栽面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
芝生等		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
樹林又は群植		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	(b) m <sup>2</sup>				
9 緑地率 (b) / (a) × 100					%		
II 土石類の採取	1 採取区域面積	m <sup>2</sup>	4 採取土石類の種類		※6 備考		
	2 採取量	m <sup>3</sup>	5 跡地の処理方法				
	3 採取方法	(ア) 横坑掘 (イ) たて坑掘 (ウ) 斜坑掘 (エ) その他( )					
III 水面の埋立・干拓	1 水面面積	m <sup>2</sup>	4 工事方法		※6 備考		
	2 埋立(又は干拓)面積	m <sup>2</sup>	5 跡地処理方法				
	3 隣接地の現況						

- 注 1. I、II、IIIの行為のうち該当する行為にだけ○印を付け、該当行為欄に、○印、事項、数字等を記入してください。ただし、行為が2つ以上にまたがるときは、それぞれについて同様に記入してください。
2. I-2、III-3の「隣接地の現況」欄には、林地、伐採跡地、草生地等の別、立木竹、建築物、その他の工作物等の有無を記入してください。
3. I-5の「移動土量」欄の「その他」に該当する場合は、「掘さく搬出」等事項を具体的に記入してください。
4. I-7の「跡地の処理方法」欄には、裸地、砂利舗装、埋戻し等のほか、法面についても、芝付けコンクリートブロック擁壁、放置等具体的に記入してください。
5. II-3の「採取方法」欄の「その他」に該当する場合は、事項を具体的に記入してください。

木竹類伐採設計書

一 森林地内の伐採	1 林相	(ア) 針葉樹林 (イ) 広葉樹林 (ウ) 針広混交樹林 (占領面積比 針：広) (エ) 竹林	4 伐採区域面積		m <sup>2</sup>	※9 備考	
			5 伐採量		m <sup>3</sup>		
			6 伐採方法		(ア) 皆伐 (イ) 択伐 (択伐率 %)		
	2 林令又は林令範囲		7 伐採主要樹種				
3 隣接地の現状		8 伐採跡地の処理方法					
二 森林地外の伐採	II1 集団をなす立木竹の場合	1 隣接地の現況	2 伐採区域面積		m <sup>2</sup>	※7 備考	
			3 伐採方法		(ア) 皆伐 (イ) 択伐 (択伐率 %)		
			4 伐採量		m <sup>3</sup>		
			5 伐採主要樹種				
			6 伐採跡地の処理方法				
	II2 独立木の場合	1 樹種名	2 樹令	3 樹高	4 目通幹まわり	5 数量	※6 備考
		約年	m	m			

- 注 1. I、II、II1、II2については該当する番号に○印を付けてください。なお、該当行為が2つ以上にわたる場合は、それぞれに○印を付けてください。
2. I-6、II-II1-3については該当する番号に○印を付けてください。また、(イ)に該当する場合は択伐率を括弧内に記入してください。
3. I-3、II-II1-1の「隣接地の現況」欄には、土地の状況、立木竹、建築物、その他の工作物の有無とその種類等を記入してください。
4. I-6-(イ)、II-II1-3-(イ)の「択伐率」は、伐採区域における総材積に対する択伐量です。
5. I-8、II-II1-6の「伐採跡地の処理方法」欄には、植栽、放置等を記入してください。
6. II2-4の「目通幹まわり」とは、1.5mの地上高の幹周長で、双幹以上のものは、各幹まわりの合計の70%を採り、1.5mのところは枝の分れ目のときは、すぐ上部の寸法を採用してください。

その5

色 彩 変 更 設 計 書

1 変更するものの種類		※7 備考
2 現在の色彩		
3 変更後の色彩		
4 変更場所の地盤面からの高さ	mから m	
5 変更面積	m <sup>2</sup>	
6 変更するために用いる材料又は塗料の種類		

その6

屋外における土石・廃棄物・再生資源の堆積設計書

1 行為場所	(ア) 建築物の敷地内	3 行為地の面積	m <sup>2</sup>	※7 備考
	(イ) 建築物の敷地外	4 堆積の規模 (面積・高さ・その他)		
2 隣接地の現況		5 堆積物の種類	(ア) 土石 ( ) (イ) 廃棄物 ( ) (ウ) 再生資源 ( )	
		6 植栽等の措置		

- 注 1. 2の「隣接地の現況」欄には、林地、伐採跡地、草生地等の別、立木竹、建築物、その他の工作物等の有無を記入してください。
2. 4の「堆積の規模」欄には、堆積の水平投影面積、高さのほか延長、体積等を記入してください。
3. 5の「堆積物の種類」欄は、該当符号に○をつけ、それぞれの括弧内に、具体的に記入してください。
4. 6の「植栽等の措置」欄には、植樹する樹木名、本数、高さのほか、塀などによる堆積物の遮蔽に関する措置を具体的に記入してください。

その7

屋外広告物設計書

1 広告物の種類		6 広告物を表示又は掲出する工作物の構造	(ア) 木造 (イ) 鉄骨造 (ウ) その他 ( )	※10 備考
2 広告物の数量			7 表示面積	
3 表示又は掲出の期間		8 照明の有無	(ア) 有 (イ) 無	
4 表示又は掲出場所及び地面からの距離	m	9 照明の概要 (明細書をつけること。)		
5 表示内容				

注1 4の「表示又は掲出場所」は、建築物の外壁、へい、電柱、その他表示又は掲出する工作物等を記入して下さい。なお、「地面からの距離」は、表示又は掲出する物の上部の高さです。

2 6、8は該当符号に○印を付けてください。

3 9の「照明の概要」欄には、照明の種類、規模、色彩等を記入してください。

様式第6号（第5条関係）

歴史的風土特別保存地区内行為許可標識	
許 可 番 号	天 第 号
許 可 年 月 日	年 月 日
申 請 者	
行 為 主	
工 事 施 工 者	
設 計 者	

注 標識の大きさは、縦25cm、横35cm程度とする。

様式第7号（第6条関係）

歴史的風土特別保存地区内行為許可申請（協議）取下げ届

年 月 日

天理市長 様

届出者 住所

氏名 ㊟

（電話 ）

（法人にあつては、主たる事務所の所在地

並びに名称及び代表者の氏名）

次のとおり歴史的風土特別保存地区内行為許可申請（協議）書を取り下げたいので、天理市  
古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法施行細則第6条第1項の規定により届け出  
ます。

受付年月日	年 月 日
受付番号	第 号
申請（協議）者	住所
	氏名
行為地	
行為の目的	
理由	

歴史的風土保存区域内行為廃止届

年 月 日

天理市長 様

届出者 住所

氏名 ㊟

（電話 ）

（法人にあつては、主たる事務所の所在地

並びに名称及び代表者の氏名）

次のとおり届出（通知）を行った歴史的風土保存区域内行為の全部（一部）を廃止したので、天理市古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法施行細則第6条第2項の規定により届け出ます。

届出（通知）年月日	年 月 日
届出（通知）番号	第 号
届出（通知）者	住所
	氏名
行 為 地	
行 為 の 目 的	
廃 止 部 分	
理 由	

様式第9号（第6条関係）

歴史的風土特別保存地区内行為廃止届

年 月 日

天理市長 様

届出者 住所

氏名 ㊟

（電話 ）

（法人にあつては、主たる事務所の所在地

並びに名称及び代表者の氏名）

次のとおり許可を受けた（協議を行った）歴史的風土特別保存地区内行為の全部（一部）を廃止したので天理市古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法施行細則第6条第3項の規定により届け出ます。

許可（協議）年月日	年 月 日
許可（協議）番号	天 第 号
許可（協議）者	住所
	氏名
行 為 地	
行 為 の 目 的	
廃 止 部 分	
理 由	

様式第10号（第7条関係）

住 所 等 変 更 届

年 月 日

天理市長 様

届出者 住所

氏名 ㊟

（電話 ）

（法人にあつては、主たる事務所の所在地

並びに名称及び代表者の氏名）

天理市古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法施行細則第7条の規定により  
届け出ます。

届出年月日又は 許可申請した年月日	
行為地の所在地	
行為の種類	
異動の内容	(旧) 住所 氏名  (新) 住所 氏名
異動の理由	
その他の必要事項	

様式第 11 号 (第 8 条関係)

年 月 日

天理市長 様

届出者 住 所  
氏 名 (印)  
(電 話 )

歴史的風土特別保存地区内行為完了届

天理市古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法施行細則第 8 条の規定により届け  
出ます。

許 可 年 月 日 許 可 番 号	年 月 日 第 号
許可を受けた行為	
行為地の所在地	
行為着手・完了年月日	着手 年 月 日 完了 年 月 日
備 考	